



2026年度 第2回すくわくプログラム

今月のテーマは「巧技台を使った運動遊び！」

今回も、子どもたちはさまざまな運動遊びに元気いっぱい挑戦しました。巧技台を使ったサーキット遊びでは、登る、渡る、バランスを取るなど、全身を使った動きを楽しみながら取り組みました。

また、縄やボールを使った活動では、動きをよく見てタイミングを合わせたり、相手や周囲の様子を意識しながら体を動かしたりする姿も見られました。繰り返し挑戦する中で、「できた！」という喜びを感じたり、友だちと一緒に活動する楽しさを味わったりしながら、のびのびと体を動かす時間となりました。



TOPICS-1 5歳児



5歳児は準備体操からスタートし、巧技台を使ったサーキット遊びに取り組みました。続いて大縄跳びに挑戦。縄の動きをよく見ながらタイミングを合わせ、何度も楽しみながらチャレンジする姿が見られました。最後はボールを使った「中あて」を楽しみました。走る、跳ぶ、よけるなど、さまざまな動きを取り入れながら、元気いっぱい活動することができました。



TOPICS-2 4歳児

まずは準備体操で、しっかりと体をほぐしてからスタートしました。巧技台を使ったサーキット遊びでは、登ったり、渡ったり、バランスを取ったりしながら、さまざまな体の動きを楽しみました。その後は縄ぐりに挑戦し、最後はボールを使った「中あて」を行いました。ボールの動きをよく見ながら逃げたり、友だちと一緒に走ったりと、楽しみながら思いきり体を動かしました。



今回の総括

今回のスクイズプログラムでは、巧技台を使ったサーキット遊びや縄、ボールを使った活動を通して、子どもたちが楽しみながらさまざまな体の動きを経験しました。活動の中では、バランスを取る、タイミングを合わせる、素早く動くなど、それぞれの遊びに必要な動きを自然に身につけていく姿が見られました。また、繰り返し挑戦することで「できた！」という達成感を味わったり、友だちと一緒に取り組む楽しさを感じたりする様子も印象的でした。これからも、子どもたちが体を動かすことを「楽しい」と感じられるような経験を重ねながら、一人ひとりの意欲や自信につなげていきたいと思います。